

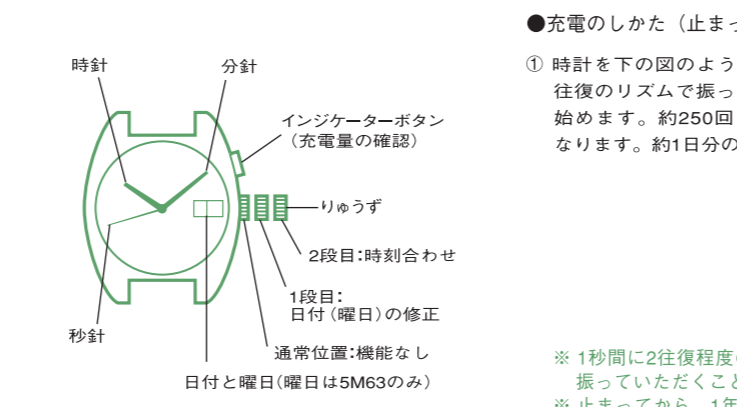
■製品の特長

一般のクォーツ腕時計はボタン電池で動きますが、セイコーKINETICは“時計を振る”ことよって内蔵された発電機が回され、発電した電気を蓄えて時計を動かすというSEIKO独自の機構を持ったクォーツ時計です。従って、電池交換の必要はありません。あと何日動くかを針の動きでお知らせするインジケーター付きです。フル充電で約4〜6ヶ月動き続けます。

△注意

- あなたの腕の動きを電気に変換して蓄える方式です。静止したままでは充電されません。
- 目安として一日10時間以上の携帯をおすすめします。
- 充電量が残り少なくなりますと、秒針が一度に2目盛ずつ運針（以下〈2秒運針〉と略します）してお知らせします。「●充電のしかた」をよくお読みになって充電してください。

■各部の名称とはたらき



※モデルによっては「ボタン」と「りゅうず」の位置が異なるものもあります。

■ご使用にあたって ●充電のしかた

- 充電のしかた（止まっている時計を動かすには）

① 時計を下の図のように矢印の方向に振ってください。1秒間に2往復のリズムで振ってください。この時、秒針は2秒運針で動き始めます。約250回（往復）振ると2秒運針が通常の1秒運針になります。約1日分のエネルギーの蓄えができたことになります。



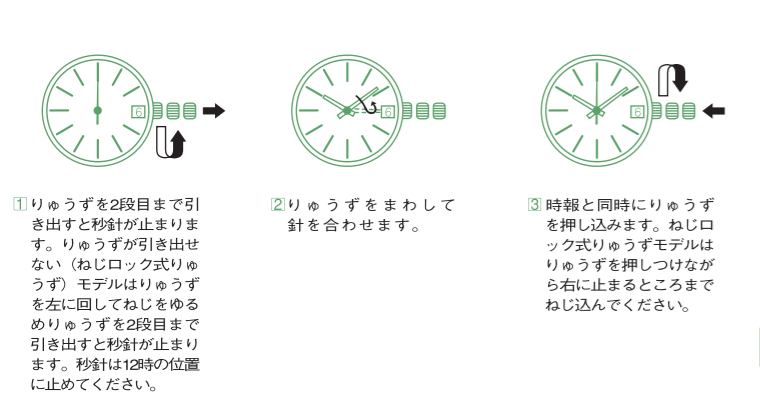
※ 1秒間に2往復程度の早さで、約20cm位の距離を往復させる様に振っていただくことが最も効果的です。
※ 止まってから、1年以上放置した場合、上記の回数では1秒運針にならないことがあります。1秒運針になるまで振ってください。
※ 極端に早く激しく振っても効率の良い充電はできません。
※ 発電機を回す回転錘の音が聞こえますが異常ではありません。

インジケーターの表示(秒針が0秒でボタンを押した場合)

秒針の半歩位置	5秒	10秒	20秒	フル充電表示 30秒
充電状態	約1日〜約7日	約7日〜約1か月	約1か月	約4〜6か月

※インジケーター表示の秒針の早送りはボタンを押したときの秒針位置から始まります。上の図は秒針が0秒位置でボタンを押した場合の例となります。
※インジケーターで示す持続時間は目安としてお使いください。インジケーターの表示が実際の持続時間と異なる場合があります。
※早送り後、秒針はその位置にとどまり、その後は正確な時刻を示します。
※インジケーターは2回まで続けてご使用できます。つまり、秒針が充電量を示し、一時的に留まっている最中にもう一度ボタンを押すと、再び秒針が早送ります。よって「10秒」の表示をした場合は、1回目と2回目とで20秒の早送りすることになります。充電量はあくまでも「10秒表示」分の意味です。もう一度確認する場合は、秒針が通常運針になってからボタンを押してください。
※2秒運針時は、インジケーター機能はありません。

●時刻の合わせかた



※午前・午後を間違えないように合わせてください。(日付は24時間に1度変わるように設定されています)
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4〜5分進めながら、逆にもどして合わせてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL117が便利です。

保管について

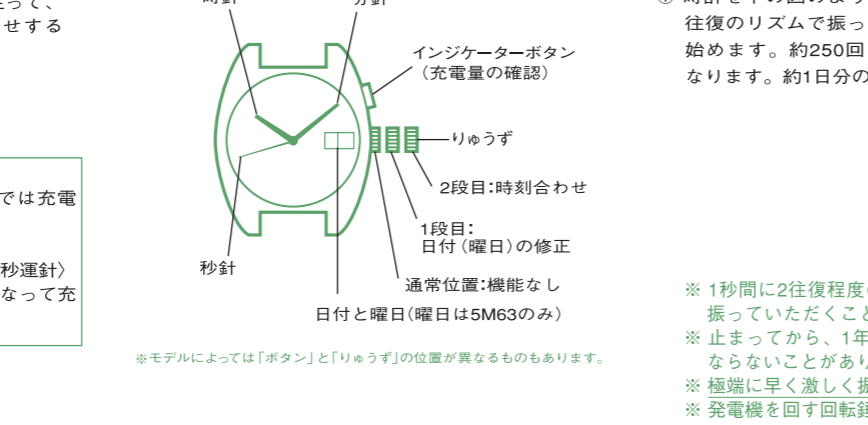
- 「−10℃〜+60℃からはずれた温度」下では機能が低下したり停止する場合があります。
- 磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。
- 極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- 強い振動のあるところに放置しないでください。
- 薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。(薬品の例：ベンジン、シンナー、などの有機溶剤およびそれらを含有するものーガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤などー水銀、ヨウ素系消毒液など)
- 温泉や防虫剤の入ったびきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

■こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
現象	考えられる原因	このようにしてください。
時計が止まった	・充電した電気エネルギーがなくなった。	・●●充電のしかた」を参照し充電してください。
時計が一時的に進む／遅れる	・暑いところ、または寒いところに放置した。 <p>・磁気を発生するものそばにいた。</p>	・精度は、常温にもどれば元に戻ります。 <p>・磁気を遠ざけると、元の精度で動きます。この場合には、時刻を修正してください。(●●時刻の合わせかた)参照)</p> <p>・元にもどらない場合は、お買い上げ店に点検調整をご依頼ください。</p>
ガラスのくもりが消えない	・落としたり強くぶつかったりまたは激しいスポーツをした。	・この場合には、時刻を修正してください。
秒針が2秒運針をしている	・パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	・元にもどらない場合は、お買い上げ店に点検調整をご依頼ください。
毎日携帯しているのに、インジケーターの表示が5秒のままである	・充電した電気エネルギーが残り少なくなった。	・お買い上げ店にご相談ください。
日付(曜日)が日中に変わる	・1日の携帯時間がや短いか腕をほとんど動かさない行動である。	・約1日(24時間)以内に止まる可能性がありますので●●充電のしかた」を参照し充電してください。
回転ベゼルがスムーズに回らない	・時刻合わせが12時間ずれている。	・なるべく長く携帯してください。1日10時間を目安に約5日以上での携帯をお願いします。
	・砂やゴミが回転ベゼルのすき間に入ってしまった。	インジケーター表示が10秒になると思われます。
		・12時間針を進めて時刻を合わせてください。
		・水洗いしても良くならない場合は、お買い上げ店に点検調整をご依頼ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

■ご使用方法 ●日付の合わせかた (5M62の場合)



■ご使用方法 ●日付の合わせかた (5M62の場合)

充電ができれば、日付を合わせてください。
●インジケーターの30秒表示はフル充電の意味になります。上記のように約4〜6か月の充電量が確保できたということです。
※手振り充電直後は、インジケーターが示す充電量が若干多めに出る場合がありますので10〜15分後に再度ご確認ください。

●2秒運針になったら (秒針が一度に2目盛ずつ運針する状態)

- ・携帯中もしくは外して置いてある時計が2秒運針を始めますと、約1日(24時間)以内に止まる可能性がありますので充電をしてください。(●●充電のしかた」を参照)
- ※2秒運針の場合は、インジケーター機能ではありません。
- ※2秒運針中でも時刻表示は正常です。

■使用電源についてのご注意

- ・この時計には、一般の電池と異なる専用の二次電池を使用しており、一般の酸化銀電池のように定期的な交換をする必要はありません。ただし、二次電池は長い期間充放電を繰り返すことにより、持続時間がわずかながら短くなる場合があります。(ご使用状態や保管場所の環境などによって異なります)この二次電池は環境に対して影響の少ないクリーンなものです。

△警告	破裂、発熱、発火などの恐れがありますので、一般の銀電池は絶対に組み込まないようご注意ください。
------------	---

■ルミブライトについて

「お買い上げの時計がルミブライトつきの場合」

- ・ルミブライトは放射性物質等を全く含んでいない環境・人に安全な蓄光（蓄えた光を放出する）物質を使用しています。ルミブライトは太陽光や照明器具の明りを短時間（約10分間：500ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約3〜5時間）光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度（明るさ）は時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合により光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。

■使用上の注意とお手入れの方法

△注意	<p>日常のお手入れ</p> <ul style="list-style-type: none">・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとかサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。 ・時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れやケース、バンド、及びパッキンの寿命が違ってきます。 ・非防水時計は、水（水道の水はね、雨、雪など）や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸湿性のよい布などで水分をふきとってください。 ・日常生活用強化防水時計は海水中等での使用のあと、化学薬品類を使用せず、ためた真水で洗ってください。 ・回転ベゼルつき時計の場合、ベゼルに汚れなどがたまり、回転が重くなる場合がありますので清潔にご使用ください。 <p><革バンド></p> <ul style="list-style-type: none">・革バンドは、柔らかい布などで吸い取るように軽くふいてください。こするようにはふくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。 <p><金属バンド></p> <ul style="list-style-type: none">・金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようご注意ください。 <p><軟質プラスチックバンド></p> <ul style="list-style-type: none">・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、汚れがひどいときには石鹸水で
------------	---

△警告	<p>入浴について</p> <p>10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・時計に、石けんやシャンプーがついた状態で、りゅうず操作やボタン操作を行わないでください。(防水機能が維持できなくなることがあります) ・温水で時計が温まりますと、多少の進み、遅れを生ずることがあります。ただし、常温にもどれば精度はもとにもどります。
------------	---

■製品仕様

- 水晶振動数　：32,768Hz（Hz=1秒間の振動数）
- 携帯精度　　：平均月差±15秒
 - ※5℃〜35℃において腕につけた場合
- 作動温度範囲　：−10℃〜+60℃
- 駆動方式　　：ステップモーター式
- 使用電源　　：二次電池　1個
- 駆動持続時間　：フル充電(インジケーター30秒表示)から止まりまで
 - 約4〜6ヶ月
 - ：2秒運針になってから止まりまで
 - 約1日
- 充電量表示機能つき（インジケーター）
- 電子回路　　：発振・分周・駆動・充電制御回路（C-MOS-IC）　1個
- 発電システム 小型交流発電機

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

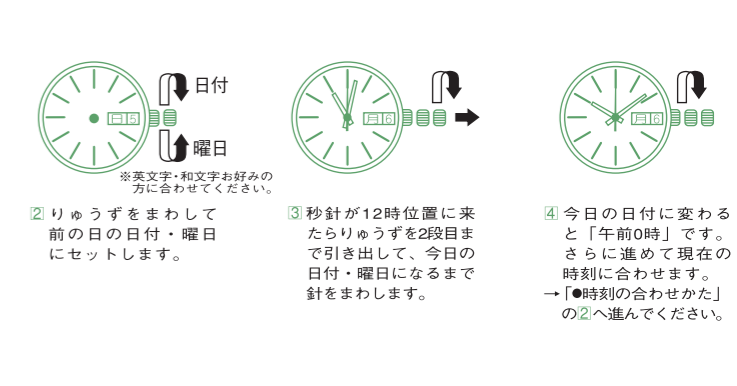
●充電量を調べるには？ (インジケーターの使いかた)

- ・発電し蓄えられた充電量を調べることができます。
- ・今からどのくらい動き続けるか（持続時間）が分かります。
- ・ボタンを押すと運針中の秒針が早送りし、その早送りする秒数で持続時間を示します。
- ・携帯中に充電状態を確認する時や腕から外しておく時など、後どのくらい動き続けるかを確認できます。

△インジケーターが表示する意味
インジケーターは蓄えられた充電量を調べ、4段階の表示で示します。段階的で幅を持った表示のため時計が動きつづける時間を細かくは表示できません。

●蓄えられた充電量はインジケーターで調べることができます。(「インジケーターの使いかた」を参照)
●手振りによる充電の直後はインジケーターの示す充電量が若干多めに出る場合がありますので、10〜15分後に再度ご確認ください。
●フル充電状態からさらに充電しても過充電防止回路が働きますので、安心してお使いいただけます。

●日付・曜日の合わせかた (5M63の場合)



※この時計のりゅうずは2段に引けます。
※午後9時〜午前3時まで日付・曜日を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせますと、翌日になっても日付・曜日が変わらないことがありますので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。

※月末の日付修正について
2月(1カ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では、月末または翌月の1日に、日付の修正が必要になりますので日付を合わせてください。

△注意	<p>洗ってください。化学製品ですので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。</p> <p><シリコンバンド></p> <p>シリコンバンドは柔軟性に優れ、肌触りの良い特徴をもっていますが、材料の特性上、特に下記の点にご注意下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・材料の特性上、バンドに汚れがつきやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。汚れた場合は、ぬれた布やエレクトロニングティッシュ等ですぐにはふきとって下さい。 ・他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。先の鋭い刃物などで傷をつけない様、ご注意ください。
------------	--

△注意

かぶれやアレルギーについて

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、
 1. 金属・皮革に対するアレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。

分解掃除による点検調整(オーバーホール)について

- ・長くご愛用いただくために、3〜4年に一度程度の分解掃除による点検調整（オーバーホール）をおすすめします。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が摩耗し、止まりにいたることがあります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整（オーバーホール）を、お買い上げ店にご指定ください。部品交換のときは「純正部品」とご指定ください。分解掃除による点検調整（オーバーホール）の際には、パッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

■アフターサービスについて

- ・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- ・保証期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明の点は「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」にお問い合わせください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)
- ・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- ・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承下さい。